

公開質問状

福岡県知事 服部 誠太郎 殿

令和 5 年 4 月 19 日

公益財団法人どうぶつ基金 理事長 佐上邦久

福岡大学教授 山崎好裕

特定非営利活動法人 SCAT 代表 山崎祥恵

弁護士 朝隈朱絵

I 手術対象の拡大の必要性について

1 野良猫の繁殖制限の必要性について

(1) 野良猫を巡る問題の解決の為に、避妊・去勢手術によって繁殖制限を行うことが効果的であると考えますか？

(2) (1) で考えていない場合、その理由を教えてください。

(3) (1) で考えている場合、手術対象の拡大をする予定がない理由を教えてください。

2 どうぶつ基金みやま病院での実績等について

(1) どうぶつ基金みやま病院では、令和 3 年度、約 4 0 0 0 頭の手術を実施しており、手術の要請は 8 0 0 0 頭にのぼります。このことを前提として、手術の範囲を拡大する必要があると考えますか？

(2)(1) で考えない場合、その理由を教えてください。

(3)(1) で考える場合、手術対象の拡大をする予定がない理由を教えてください。

3 市町村からの要望について

(1) 福岡県下の各市町村は手術範囲の拡大を求めていると考えますか？

(2)(1) で考えない場合、その理由を教えてください。また、それが調査に基づく場合、その調査方法及び調査結果を具体的に教えてください。

4 地域猫制度について

(1) 現在、福岡県では地域猫活動の促進を行っているということですが、野良猫を巡る問題の解決にあたり、地域猫制度のみで足りると考えていますか？

(2)(1) で考えている場合、その理由を教えてください。

(3)(1) で考えていない場合、その理由を教えてください。また、今後考えられる改善策も教えてください。

5 調査、試算等について

(1) 手術の実施を、令和3年度に県が実施した240頭程度にとどめた場合、野良猫の数はどうなるか試算しましたか？

II 手術の範囲、方法等について

1 手術の実施について

(1) 現在、県が実施する手術については、獣医師に委託し、1頭当たりの金額は雌が26000円、雄が16000円で行っているということですが、今後、このように外部に委託するのではなく、県の専属の獣医師が実施することは考えていますか？

(2) (1) で考えていない場合、その理由を教えてください。

(3) (1) の金額の設定がどのように行われたか教えてください。

(4) 委託する獣医師の選定方法を教えてください。

また、委託する獣医師について、獣医師会所属の獣医師と、そうでない獣医師の割合を教えてください。

(5) 現在、県の専属の獣医師の人数を教えてください。

(6) 県が実施する手術にあてられる年間の予算総額を教えてください。

2 他の自治体との情報共有について

(1) 熊本市動物愛護センターや宮崎県、宮崎市、三重県などでは、手術を外部に委託するのではなく、自治体専属の獣医師が執刀することで1頭当たりの費用を抑えて、手術範囲の拡大を図っています。このような自治体と、情報共有や意見交換はしていますか？

本公開質問状については、令和5年4月30日までに、全ての質問に書面でご回答いただきますよう、お願いいたします。期限に間に合わない場合は、改めてご連絡下さい。

なお、参考資料として以下2点を添付いたします。

- ・野良猫の避妊・去勢手術の実施に関する要望

(2/1提出、連名行政に追加があったため3/13に再提出)

- ・上記要望に対する貴県からの回答(3/29付)